

陽だまり通信

季刊誌

Vol. 61

2018年1月19日発行

Youは何しにアマノへ?
アマノリハでおもしろYOUを取材

食べてゴックン! そんなあなたを見ちゃいますSP

Youは何しにアマノへ?
アマノリハでおもしろYOUを取材

子どもだってリハビリしちゃうぞSP



取材交渉中

小児リハビリ
YOUに

密着決定!



特集

Youは何しにアマノへ?

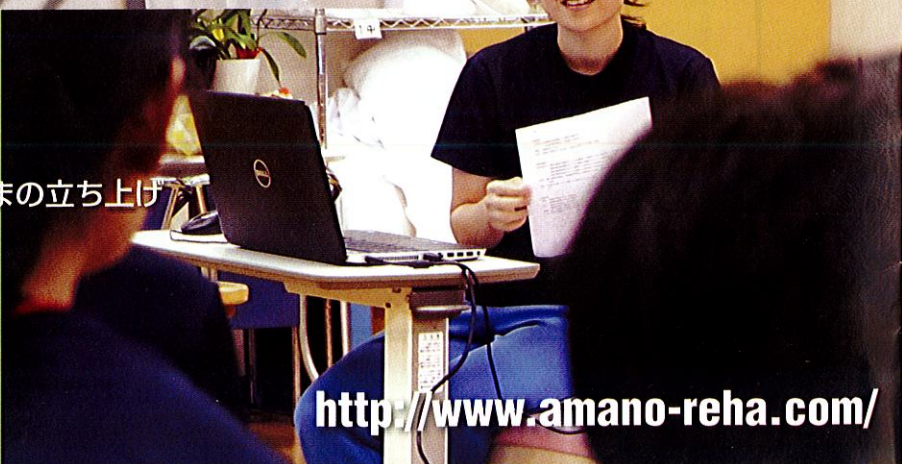
Why did you come to AMANO?

新年のご挨拶

天野理事長 「質」の時代を歩む

福田センター長 平成30年新年を迎えて
廿日市在宅総合ケアセンターあまの立ち上げ

CARFの認証を取得しました
栄養指導をリニューアルしました
職場紹介 放課後等デイサービス スマイリー
学会報告・特別講演報告



<http://www.amano-reha.com/>

「質」の時代を歩む

医療法人ハートフル 理事長 天野

純子



謹んで新春のお喜びを申し上げます。

さて、平成30年の幕開けとなりました。今年、医療業界にとって大きな変革の一步となる年となります。今年4月には、医療保険・介護保険同時報酬改定があります。

医療はどこに向かって流れていくのでしょうか。

はっきりしていることは、各医療機関が自分の立ち位置を明確にしなければいけないということ。超急性期でやっていくのか、急性期でやっていくのか、看護要員数を緩和した亜急性期の病床としてやっていくのか。そして地域包括ケア病床でやっていくのか、回復期リハビリテーション病床でやっていくのか、医療療養型病床

としてやっていくのか。大きな決断を迫られる事となるでしょう。

昨年、私たち医療法人ハートフルは「廿日市在宅総合ケアセンターあまの」を開設しました。地域で暮らされている方々が、ここに連絡すれば心配なく必要なサービスを紹介してもらえ、そんなセンターを目指しています。地域の人が住み慣れた場所で自分らしく生活できるよう支援する、地域リハビリテーションのまさに本體だと思えます。同じ法人に属するアマノリハビリテーション病院も回復期リハビリテーション病床と在宅を支える地域包括ケア病床でやっていきたく思います。これからは、施設基準を満たしているかどうかだけでは無く、いかに高

い質の医療を提供していけるのか。それではければ選ばれない時代になってきます。

昨年、私たちは大変悲しい別れを経験しました。「廿日市在宅総合ケアセンターあまの」の若き通所リハビリ課長が急逝されたのです。彼は、作業療法士で、「その人の人生にとって、意味のある作業とは」ということを言い続けていました。リハビリテーションとは、その人の人生にとって意味のあるものでなくてはならない、という事を私たちに教えてくれました。ハートフルのリハビリの質をあげていくために、彼はなくてはならない人でした。彼が私たちに残してくれたマインドは、私たちの支えとなってくれています。

これから、「リハビリの質」を問われる時代を、彼の残してくれたマインドとともに、厳しい上り坂ですが、一步一歩着実に歩んでいきたいと思えます。



平成30年新春を迎えて

廿日市在宅総合ケアセンターあまのセンター長(あまのクリニック院長)

福田 裕恭



皆様新年明けましておめでとうございます。

我が国は、他の先進国に先駆けて急激に高齢化が進んでおり、これまで誰もが体験したことのない超高齢社会を迎えようとしています。

それに合わせて医療費や年金などの社会保障費は年々増加し、国の財政を圧迫しているのは皆様ご承知の通りであり、ここ数年で医療制度も大きく改正されています。

皆さんに関係の深い制度改正は、病院、施設から在宅へと大きく舵が切られたことではないでしょうか。

そこで、在宅で安心して暮らしていけるようにする仕組みとして国が推進しているのが地域包括ケアシステムであり、医療機関も在宅を支える重要な役割を担うことになりました。

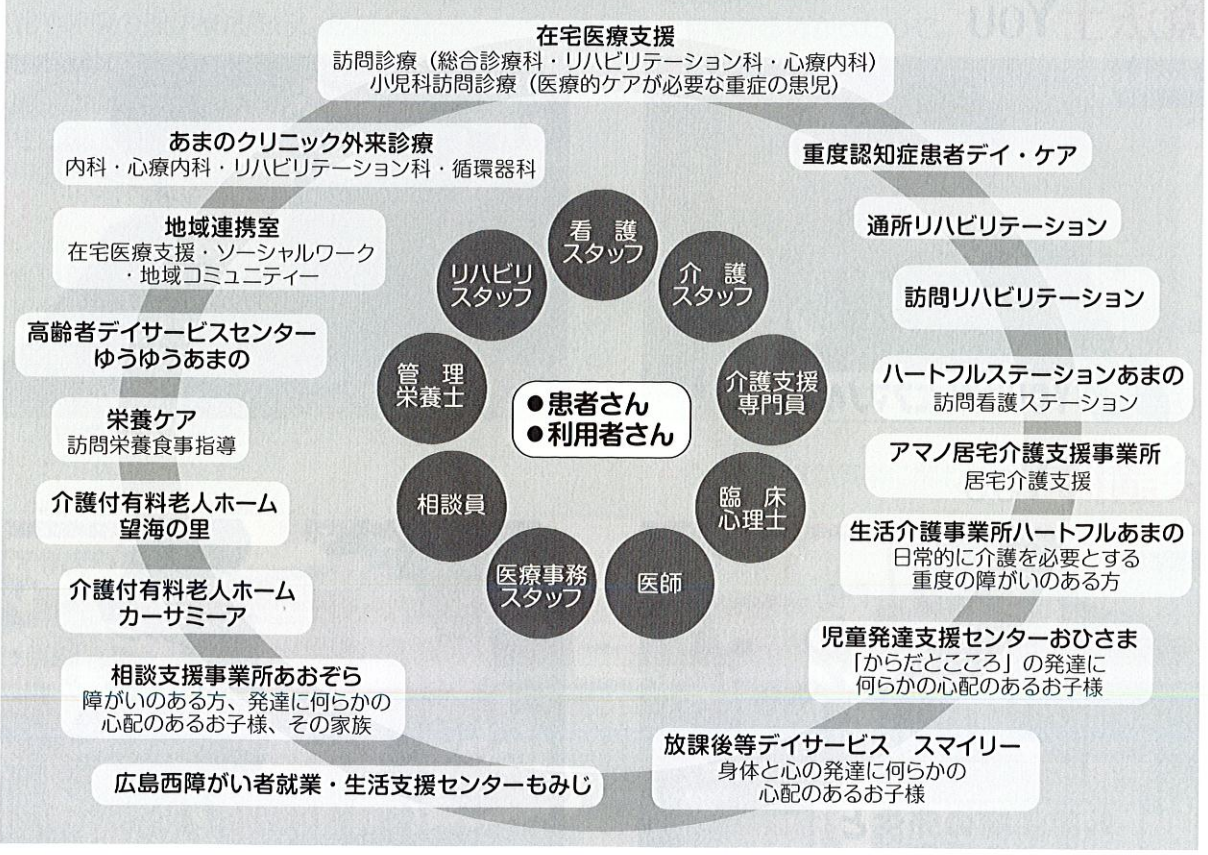
翻って、医療法人ハートフルが運営している事業は、在宅を支えるために必要とする要素を多く兼ね備えています。このことから、

当医療法人内のさまざまな職種・事業所が更に連携を強化し、総力を持って皆様の在宅生活を支えていこうと、昨年新たな枠組みとして「廿日市在宅総合ケアセンターあまの」を立ち上げました。

「廿日市在宅総合ケアセンターあまの」は、お一人お一人を中心に、その方が在宅生活をされるうえで必要とする支援を、医療法人ハートフルの持っている機能を最大限に活かし、タイムリーに対応いたします。

また、このセンターは患者さんとご家族のみならず、他の医療機関や地域の支援機関との連携を深め、医療・在宅ケアの総合窓口としてその役割を果たしていきたいと考えております。

廿日市在宅総合ケアセンターあまの



小児リハビリYou



言語聴覚士You



Youは何しにアmanoへ?

Why did you come to AMANO?

始めました! YOUは何しにアmanoへ?

今回「YOUは何しにアmanoへ?」という動画を作成しました。この動画では当法人の職員(YOU)に「なぜアmanoに就職したのか?」「どんな仕事をしているのか?」「どんな役割があるのか?」などをインタビューしています。そしてその仕事に密着取材しました。仕事の内容や仕事に対する想いなども動画で紹介しています。

現在、アmanoリハビリテーション病院のリハビリ部を作成し、当法人のホームページやYoutubeで公開中です。また看護部の密着取材&編集中です。

今後も他の関連施設や部署も紹介する予定です。ご期待ください。



ホームページやYoutubeで公開中!

上記のQRコードを読み取ってください
<http://www.amano-reha.com/interview.html>

心臓リハビリYou



他の職員にも「YOUは何しにアmanoへ?」と聞いてみました!

Q1 YOUは何しにアmanoへ?(どうしてアmanoに就職しましたか?)

リハビリ部

- 小児や呼吸の理学療法を行いたかったため。
- 学生の時に実習できて雰囲気が良いと思った。活発(リハビリの様子、雰囲気)なところがよいと思った。
- 地域に根ざした医療を提供していたから。

看護部

- 自宅から近かったため。
- 子供が大きくなり再就職を希望した(専業主婦18年という空白があった)。ナースバンクの紹介で当院へ。
- 病院の明るい雰囲気に惹かれました。

Q2 アmanoで働いている時の魅力・いいところは何ですか?

リハビリ部

- やる気があれば何でもチャレンジさせてくれるところ。
- スタッフが多いため悩んだ時でもチームで考えることができること。
- 幅広い年代の方と関わることができる。

看護部

- 患者さんがリハビリをしてADL(日常生活動作)が上がって、自宅に退院できることです。
- 託児所があるので日曜日も働ける。夜勤もみてもらえる。
- 色々な職種が気楽に関われ相談できる。

作業療法士You



勉強会講師You



次の動画を作成中です!



インタビューとカメラマン

天野理事長の「YOUは何しにアmanoへ?」はクロマキーで合成

3年間のCARF(カーフ) 認証を取得しました!

アマノリハビリテーション病院 リハビリ部 部長 伊東 善大

CARF(Accreditation of Rehabilitation Facilities)の略で日本語にすると、「リハビリテーション施設の認証委員会」といったところでしようか。CARFインターナショナルとして1966年に設立され、現在では北米・南米・ヨーロッパはもちろん、アジア・アフリカの25000以上の事業所で認証を与えています。

9月末の3日間、アマノリハビリテーション病院はアメリカからの調査員を迎え、様々な聞き取り及び調査をして議論を重ねました。今回は昨年以上に有用な議論を重ねることができ、リハビリテーション病院としての質をさらに高めるための良い機会となりました。

「地域のために、地域とともに」が医療法人ハートフルの理念です。そして、この地域を「リハビリテーション医療」で支えていくのがアマノリハビリテーション病院の使命です。リハビリテーション医療の質を高め、国際標準を上回るレベルまで引き上げたい!との強い思いからCARF認証への挑戦を始めました。日本でCARFインターナショナルの認

証を得たのはアマノリハビリテーション病院が初めてです。昨年1年間の認証を得、今年3年間の認証を得ることができました!

いきたいと思います。そして日本でのCARF初認証施設として、日本医療の高さ・日本医療制度の素晴らしさをもとより、誇り高き日本文化を世界に発信していくことも我々に課せられた使命であると考えます。



管理栄養士がおこなう 栄養指導をリニューアルしました

ダイエット方法は?
治療食について聞きたい!
毎日の献立どうしよう...



あなたのために、あなたの家族のために
管理栄養士がお手伝いします!

放課後等デイサービス

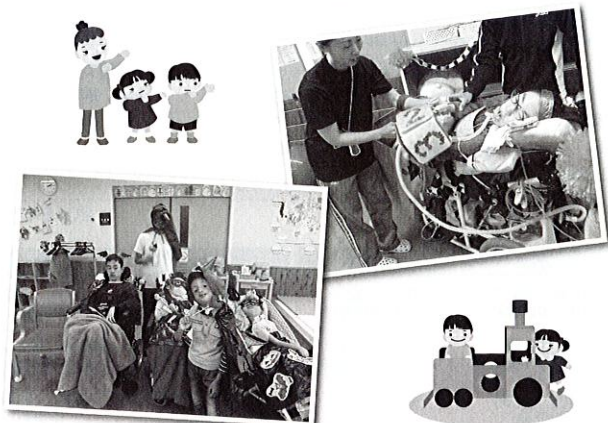
スマイリー

看護師 濱本 一美
看護師 秋田 由美

スマイリーは、今年4月より、重症心身障害(重度の肢体不自由と知的障害の重複)のお子様や医療的ケアの必要なお子様を、放課後や長期休暇中などに受け入れる放課後等デイサービス事業所としてスタートしました。あいプラザ3階のハートフルあまのに隣接した場所で、毎週金曜日(メロディ教室)と土曜日(カラフル教室)の2日間開設し、小学生から高校生までを対象としています。中でも金曜日は、特別支援学校への通学が困難なため、先生がご自宅を訪問して勉強を教える。訪問学級の児童・生徒の皆さんが対象です。

現在、スマイリーには人工呼吸器を装着したお子様や、気管切開、胃ろうなど医療的な処置を要するお子様が約10名在籍しています。医師や看護師、療法士、保育士、児童指導員が密に連携し、個々のお子様のために専門的・多角的な視点から意見を出し合っている支援計画に基づいて、日々の活動を行っています。活動は、季節感を大切にした行事や創作活動、体の感覚を刺激する運動や

音楽療法など様々ですが、会話による直接的なコミュニケーションが取りにくい方も多い中、関わりを通してお子様が発信する思いや願いを受け取り、共有することができた実感できる時の喜びはこの上ないものです。これからもお子様たちの気持ちに寄り添い、最高の笑顔を引き出せるように支援を続けていきたいと思っています。



リハビリテーション・ケア合同研究大会 久留米2017に参加して

アマノリハビリテーション病院3階病棟西看護師 大黒 春香

このたび私は、リハビリテーション・ケア合同研究大会に、初めて参加させて頂きました。

その大会では、当病棟での病棟リハビリテーションについての取り組みを発表させて頂きました。

学会の中では、在宅退院を目指し、患者中心の多職種でのチームアプローチについての発表や病棟での集団リハビリ・個人リハビリ・集団レクリエーション等に取り組んだ内容の発表も多くありました。このことから、全国的にもリハビリ訓練以外の病棟での時間をどのように過ごすかが問題となっているように感じました。また、リハビリテーションを意欲的に行うにはどのような取り組みを行うと良いかという発表も興味深かったです。

学会に参加して研究発表を聞くことができ、どこの病院も切磋琢磨して取り組んでいることを知り、

今後在宅での生活に活かせるよう病棟で取り組んで行きたいと強く思いました。



特別講演 「ホスピタルアートのススメ」を実施して

法人教育委員会部長 天野 芳子

12月7日(木) 四国こどもとおとなの医療センターホスピタルアートダイレクター 森合音さんをお迎えして「ホスピタルアートがもたらすもの」と言うテーマで講演をしていただきました。昨年は画家の村岡ケンイチさんを講師に迎え、似顔絵が患者さんを元気にすることを学びました。森さんは患者さんや職員の想いを叶えるため、アートダイレクターとして個人で考え実践するのではなく、できるだけ多くの人に参加してもらい一緒に作り上げていくことを実践しておられます。それは参加者の達成感となり、作り上げたものに感謝されることで喜びになります。そして、患者さんのためにもっと出来ることはないかと考えはじめる人達の輪が広がり、活気に満ちた病院作りに繋がるといふことを学びました。昨年に続き、今年もアートには病院を変える力があると実感しました。



えうそ!?
ほんと!?

長年親しんでいたリハビリテーション部の青ジャージですが、平成30年、ついにリニューアルするかも!



どのようなユニホームになるのか...? 詳細は次号にて。ご期待ください!

天野 純子...内科・リハビリテーション科
川上 恭司...循環器科
福田 裕恭...内科・心療内科
福田 純男...小児科
狹田 純...リハビリテーション科・神経科

中島 康...内科・循環器科
山根 浩介...内科・放射線科
小浦 義彦...リハビリテーション科
西山奈緒子...内科・リハビリテーション科
菊地 由花...総合診療科・リハビリテーション科

大森 信忠...心療内科
木村 浩彰...リハビリテーション科
三上 幸夫...リハビリテーション科
松下 宏子...内科・循環器科
櫻津 優...心療内科

河村理英子...小児科
伊藤 泰子...循環器科
吉屋 直美...皮膚科
柏木紀代子...心療内科

アマノリハビリテーション病院

2018年1月以降

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時~12時	1 診	中島 康 内科・循環器科	菊地 由花 リハビリテーション科	山根 浩介 内科・放射線科	松下 宏子 内科・循環器科	山根 浩介 内科・放射線科	川上 恭司 循環器科
	2 診	狹田 純 リハビリ・神経科	—	狹田 純 リハビリ・神経科	狹田 純 リハビリ・神経科	大森 信忠 心療内科	狹田 純(第2.4のみ) リハビリ・神経科
	3 診	—	—	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科
午後 14時~17時	1 診	福田 純男(第2.3のみ) 小児科	—	福田 純男 小児科	—	福田 純男 小児科	—

あまのクリニック

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時~13時	1 診	—	山根 浩介 内科・放射線科	—	—	狹田 純 リハビリ・神経科	—
	2 診	櫻津 優 心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	柏木紀代子 心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科
午後 14時~17時	1 診	—	中島 康 内科・循環器科	—	—	—	—
	2 診	福田 裕恭 内科・心療内科	—	—	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科

※急患はこの限りではありません。お気軽にお問い合わせのうえ、受診してください。 ※都合により、外来担当医が変更になる場合もございます。ご了承ください。

医療法人 ハートフル <http://www.amano-reha.com>

アマノリハビリテーション病院

廿日市市陽光台5-9
TEL.0829-37-0800

診療科目 内科・リハビリテーション科・神経科・心療内科・循環器科・皮膚科・小児科
診療時間 午前9時~12時
休診日 日曜・祝日

廿日市在宅総合ケアセンターあまの

廿日市市串戸5-1-37

在宅医療支援室
地域連携室

TEL.0829-31-5122
TEL.0829-31-5226

あまのクリニック ■通所リハビリテーション ■重度認知症患者ケア

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5151(代)

診療科目 心療内科・内科・循環器科・リハビリテーション科

診療時間 午前9時~13時(受付は12時まで) 午後2時~5時

休診日 水曜(午後)・金曜(午後)・日曜・祝日

アマノ居宅介護支援事業所

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5213

電話対応可能時間 月曜~土曜 午前8時30分~午後5時30分

訪問看護ステーションハートフルステーション あまの

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5212

電話対応可能時間 月曜~土曜 午前8時30分~午後5時30分

高齢者デイサービスセンター ゆうゆうあまの

廿日市新宮1-13-1 廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F

TEL.0829-20-1620

電話対応可能時間 月曜~土曜可能 午前8時30分~午後5時30分

広島西障がい者就業・生活支援センター もみじ

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内5F

TEL.0829-34-4717 FAX.0829-34-4718

電話対応可能時間 月曜~金曜

午前8時30分~午後5時30分

相談支援事業所 あおぞら

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内5F

TEL.0829-34-4710

電話対応可能時間 月曜~金曜

午前8時30分~午後5時30分

生活介護事業所 ハートフルあまの

廿日市新宮1-13-1

廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F

TEL.0829-20-1624

電話対応可能時間 月曜~金曜

午前8時30分~午後5時30分

放課後等デイサービス スマイリー

廿日市新宮1-13-1

廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F

TEL.0829-20-1625

電話対応可能時間 金曜・土曜 午前9時~午後3時

児童発達支援センター おびさま

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1166

電話対応可能時間 土曜・日曜・祝日除く

午前8時30分~午後5時30分

介護付有料老人ホーム 望海の里

廿日市市宮島東2-13-15 TEL.0829-56-4580

介護付有料老人ホーム カーサミーア

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1133

あまの訪問看護ステーション

岩国市牛野谷町3-49-53
TEL.0827-32-6265

● 電話対応可能時間 月曜日~土曜日、祝日
● 午前9時~午後6時 ※緊急時は24時間対応

発行:医療法人 ハートフル 企画・編集:広報委員会 発行日:2018年1月19日 季刊誌